

リノベーションで手に入れる
私らしい「巢まい」のかたち

トリノス

to-reno-su



[Vol.25] 2014年 秋・冬号

理想の“巢まい”のつくり方



暮らしを、つなぐ。

Anest one

トリノスとは…?

名古屋でリノベーションを手掛ける株式会社アネストワンが

年に2回、春と秋に発行している季刊誌です。

2012年10月、Vol.20まで続いた「Re+<アール・イー・プラス>」から

「トリノス to-reno-su」に名前を変えて新しく生まれ変わりました。

アネストワン (Anestone) の名前の由来でもある「nest」は

日本語で「鳥の巣」、同時に「心地良い空間」という意味も持っています。

また「トリノス」の「リノ」はリノベーションの「リノ」。

「トリノス」では、「リノベーション」で手に入れた「心地良い空間」を

皆様にご紹介していきたいと思えます。

是非お手にとって、じっくりとご覧下さい。



目次

[特集] 理想の“巣まい”のつくり方	
・Noir(尾張旭市マンションO様邸)	02
・Crop(名古屋市北区マンションF様邸)	07
・Crowd(名古屋市緑区戸建H様邸)	11
・HUTTE(名古屋市郊外戸建K様邸)	13
・Tilt(名古屋市郊外マンションK様邸)	15
・läfre(春日井市新築戸建M様邸)	16
リノベーションの始め方	17



～『夢ノート』から始まるリノベーション～
理想の“巣まい”のつくり方

尾張旭市でマンションを購入し
リノベーションされたO様。
アネストワンと出会ったきっかけや、
理想の“巣まい”のつくり方について
教えてもらいました。

建築巡りが共通の趣味というO様ご夫婦は、
空間に対するこだわりもたくさん。
数年前に奥様のお姉さんご夫婦もアネストワンで
リノベーションして頂いたご縁もあり、お姉さんのお家も参考に
O様らしい空間へリノベーションされました。

2013/3/30 ちゅこりノ勉強会

初めてアネストワンのイベント『ちゅこりノ勉強会』に参加。
姉の家でお世話になった時から知ってはいたけど、話を聞いて改めてリノベーションって面白そうだなと実感！
後日相談会に行って、物件探しについてアドバイスをもらう。



アネストワンとの
出会い

ちゅこりノ講座



2013/6/8 夢ノートワークショップ



物件を探しつつ、相談会の時に案内してもらった『ちゅこりノ講座』に申し込んでみた。
実際に家具を作っている工房へ行って直接職人さんと話が出来たり、工事中の現場へお邪魔して詳しく解説してもらえて、貴重な体験が出来た。何よりも『夢ノート』をつくるのが楽しくて、なかなか見つからない物件探し中でもテンションが上がる！

2人とも真剣過ぎて無言...



理想がどんどん膨らんで
いってるけど、、、
これ上手くまとめられるのかな？(笑)

2013/6/22 施工中見学会



2013/9/21 物件の契約

所在地：尾張旭市 種別：マンション
専有面積：81.70㎡ 建築年：1995年

物件決定！立地も良くって思い描いている間取りにも出来そうだし、バルコニーが広めな所も理想通り。優先順位を決めることの大きさがよく分かった。
プランの打ち合わせまでに、頑張って夢ノートを完成させなくちゃ！

2013/10/19 打ち合わせ

いよいよ今日からプランの打ち合わせがスタート。
具体的な要望やイメージを夢ノートにまとめているから、伝えやすかった。
収納の事とかはあまり考えていなかったけど、担当の方からアドバイスをもらえて良かった。



2013/11/2 夢ノートお披露目パーティー



自分たちの作った夢ノートを、他のお客さんたちの前で発表。
ちょっと緊張したけど楽しかった～。
他の方たちのノートと交換し合えたのも面白かった。

カフェで頂いたケーキも美味しかったな



2013/12/24 工事開始

クリスマスイブから解体工事が始まった。
壁を無くすとガラッと雰囲気が変わってビックリ！
さて、今のうちから家具を揃えていこうかな。

完成の様子は次のページに

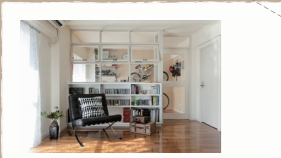


完成後の空間を夢ノート風にご紹介します。
テーマはフランス語で黒という意味の“Noir”
落ち着いたアパルトマンのような雰囲気になりました。

Living

ガラスの建具

必ずどこかで使いたいと思ってた
ガラスの建具。
空間が分かれていても
視線がつながって実際より広く
見えるので取り入れたかった。



姉の家を見て気に入っていた
ガラスの間仕切り



家具

モノトーンの中にアクセントとして
青いソファを。窓際に置いたのは
昔から憧れていたニーチェア。

ホームシアター



映画やライブを楽しむため、プロジェクターとスクリーンBOXを設置。
リビングの一面は濃い目のグレーを塗りアクセントウォールにした。



◀ 他の部屋の建具も
濃い紺色で揃えて
空間に統一感を

シザーランプ

インダストリアルな雰囲気の
フランス製アンティーク照明。

無垢のナラフローリング

最初は無垢のフローリングという事に
こだわりはなかったけれど、
サンプルを見てこれにしようと決めた。
気持ちよくて質感も良い。

ドアの色

こだわって選んだ濃い紺色のドア。
白い壁の中に濃い色で空間を
引き締めている雰囲気が好き。



◀ Hobby space image

画像や言葉だけで伝えるにくい事は絵を描いてイメージしやすい
ように。自分達でも気が付かなかった潜在的な細かいてわりも、
夢ノートをつくったことではっきり意識できました。



Hobby space

ホワイト×グレー

好きな色の組み合わせを取り入れたくてツートーンで塗装した壁。
造り付けの本棚&飾り棚も取り付けた。

壁付けの机

あえて壁に向ける事で作業に集中できそう。机の下は BISLEY の
レターラックを置き、一部棚も設けて収納量をしっかり確保。

Kitchen

オープンだけど

独立した空間に

垂れ壁や吊戸棚を付けて
LDからはやや
独立したキッチン。
手元が見えない所も◎



▲ 夢ノートに切り貼した
キッチンのイメージ



この家に来てから前よりも料理を
楽しむようになりました。2人で
お酒やコーヒーを味わっている
ひと時が一番癒されますね。
思い描いてきた理想の暮らしを
リノベーションで叶える事が出来て
とても満足しています。



念願だったワイン&日本酒専用の冷蔵庫！

映画鑑賞中にお酒が足りなくなっても
すぐ取りに行ける



A



B



C

ご夫婦2人暮らしのためのマンションリノベーション。
お仕事にまつわる専門図書を多く所有されていることから、リビングの一角に天井まで高さのある本棚をつくりました。壁一面に造作した6メートルものストレージは、見た目の存在感だけではなく収納量もたつぷりあるため、すっきりと暮らすことができます。
ステンレス製のオーダーキッチン、漆喰の壁や無垢材など、インテリア好きなF様のこだわりが詰まった空間に仕上がりました。

A:西側の壁面には、全長6メートルもあるストレージを造作。見せる収納が苦手とのことで、埃が溜まりにくいようになるべく扉を付けて取手のないデザインにしました。

F様ご家族の紹介

お2人とも医療系のお仕事をされている30代の共働きご夫婦。料理で人をもてなす事や体を動かすことが好きな奥様と、勉強がお好きだというご主人は、現在仕事をしながら大学院にも通っていらっしゃるのだそう。
『Crop』(=収穫する)というタイトルのように、この空間で知識や体験を“収穫”しながら、充実した日々を過ごさせてもらっています。

B:天井までつくった本棚は、仕事関係の本や趣味の本まで収納しても余裕のある大きさ。長年狙っていたTRUCKのソファは、寝心地も抜群だそう。 C:LDKのどこにいても全体が見渡せるので、程よい距離感で夫婦それぞれ自分の好きなことができるのが心地良いのだとか。





D:ダイニングの壁には紺色の塗装でアクセントを。造り付けのカウンターは奥行きも広く、二人で食事するのにちょうど良い大きさ。E:オリジナルでつくったキッチン、厨房をイメージしてステンレス製で無機質なデザインに。F:対照的に、キッチンのバック収納は木目の扉にグリーンタイルを組み合わせて温かみのあるデザインにしました。



G:友人を招いたときはダイニングテーブルとして、普段は勉強好きなど主人の書斎として使用しているというこちらのスペース。天井まである本棚が図書館のような雰囲気、落ち着いて勉強に集中できるそう。H:玄関と個室の間の壁にはガラスの間仕切りを設け明るい印象に。レトロな柄の型ガラスは漆喰との相性も◎

Before



駅近で通勤に便利な立地、風通しが良くロケーションの良いこちらのマンションを気に入り、購入してリノベーションすることに。F様ご夫婦のごこだわりをたくさん詰め込み、理想的な空間へと生まれ変わりました。

物件データ

 所在地:名古屋市北区
 種別:マンション
 専有面積:75.64㎡
 施工面積:75.64㎡
 建築年:1996年
 施工期間:2ヶ月



Crowd

名古屋市緑区戸建H様邸

奥様のご両親から譲り受けたお住まいのリノベーションです。

床は全てめぐり断熱材を入れ、一部サッシも取替をし断熱性能を上げながら、H様ご家族のライフスタイルに合わせて明るく開放的な間取りへと変更しました。

床材にはH様こだわりのミモザのヘリンボーンフローリング、壁は漆喰やタイル、そしてキッチンの吊戸にもちょっとしたこだわりを入れて、全体的に少し洋館っぽい雰囲気を持つ空間に仕上げました。

A:ミモザの木目が個性的な空間を演出しているヘリンボーンフローリング。汚れや傷も目立ちにくくて気に入っているそう。 B:構造上取れない筋交いが入ったキッチンとリビングの間の袖壁。ここに筋交いの間の空間を利用して小窓を設け、つながりを持たせました。



C・D:葉っぱの模様をつけた吊戸棚が印象的なキッチン。ダイニングとの間に設けたカウンター収納やキッチンバックの収納は、作業台としても使えて便利。

E:リビングとダイニングには、子どもが触っても汚れや傷が付きにくいように木目の腰壁を採用。建具やキッチン収納とも色を合わせて、統一感を持たせました。



H様ご家族の紹介

お話好きで明るい奥様、お子様たちの髪をカットするなど手先が器用で穏やかなご主人の30代のご夫婦と、お揃いのおかっぱ頭が可愛い元気な3姉妹の5人家族。奥様が生まれ育った緑区のご実家を、昔の洋館のような雰囲気を持つ空間にリノベーションされました。ミシンが得意な奥様は、お子様のバッグをお手製で作ったり、休日にはご主人が台所に立って料理をされるなど、いつも賑やかに仲良く暮らしていらっしゃいます。



Before



ご両親から譲り受けた奥様のご実家。新しい家族で住み始めて分かった不便な点を解消しつつ、良い所は活かしながらH様ご家族らしい家になるようにリノベーションしました。

物件データ

所在地:名古屋市緑区
種別:戸建(軽量鉄骨造2階建)
延床面積:116㎡
施工面積:84㎡
施工期間:1.5ヶ月



HUTTE 名古屋市郊外戸建K様邸

A



B

A・B:元々和室2部屋と押入・縁側があった場所を、壁や天井を取り払い広々としたLDKに変更。小屋裏に隠れていた立派な丸太梁を現しにし、天井にはナラの無垢パネリング、床にはナラの無垢フローリングを張り、木に囲まれた温かみのある空間に仕上げました。



C



D

物件データ

 所在地:名古屋市郊外
 種別:戸建(木造平屋建)
 延床面積:106㎡
 施工面積:106㎡
 施工期間:3ヶ月

C:キッチンのバック収納には、ブルーグレーのタイルで立ち上がりをつくりポイントに。 D:透明ガラスを入れたリビングドアは、廊下まで外の光を届けてくれます。

山や緑に囲まれた周辺環境に自然と溶け込む小屋のような佇まいを持つ住まいへと再生しました。

目に見えない断熱や耐震といった機能性の向上も図りながら、なるべく使い込んだ時の風合いがよくなるような自然の素材を内外に取り入れています。

空間の中でも一際印象的なのは、立派な丸太梁。建築当時のものをそのまま利用し、これまで日の目を見ない小屋裏から、一気に表舞台の主役となりました。南側の大きな開口部を開け放つと、家と外との境界はなくなり、鳥の声を聞きながらの日向ぼっこやハンモックに揺れながらの読書、友人とのBBQを楽しんだり…。自然の光や風を感じながら、平屋での生活を満喫していらっしゃいます。

Before



居間・台所・食卓など繋がりが薄く細切れだった間取り。趣のある2間続きの和室と縁側は全て繋げてLDKとしました。屋根や外壁も一新し、長く安心して暮らせる住まいへと生まれ変わりました。

E:外壁には特殊加工された天然木を使用。見た目の優しさはもちろん、断熱・通気・調湿性能があり建物にも優しい素材です。また新築時の美しさから、5年・10年・20年と時を経て得る味わい深さが楽しみな素材です。

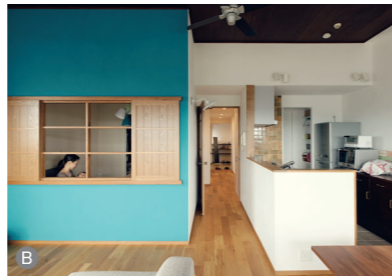


E

14



A



B

C: 勾配天井に張ったラワン合板は、淡めのブラウンで仕上げ、空間を引き締めています。 D: リビングに設けたブラケット照明やシーリングファンも、機能だけでなくインテリアの一部として、空間のアクセントになっています。



C

A・B: リビングの一部にはブルーの珪藻土を塗りアクセントに。室内窓を設け、奥の部屋にも風や光が届くようにしました。

物件データ

所在地: 名古屋市郊外
種別: マンション
専有面積: 81.86㎡
施工面積: 81.86㎡
建築年: 1983年
施工期間: 1.5ヶ月

Tilt

名古屋市郊外マンションK様邸

名古屋市郊外にあるマンションの最上階のお部屋をリノベーションしました。

周辺には高い建物がなく、家々の屋根や空、川、線路などを見渡すことのできる高台好きにはたまらないロケーション。最上階だからこそ味わえる天井高を有効に活かせるよう、リビングなど屋根の勾配に合わせた天井とし、ラワン合板で仕上げられています。また、アクセントを効かせたブルーの珪藻土壁や木製の室内窓、オカメインコの飼育場所の選定とその為の家具など、楽しい要素が盛りだくさんで、楽しく心地のいい住まいが完成しました。



D

K様ご家族の紹介

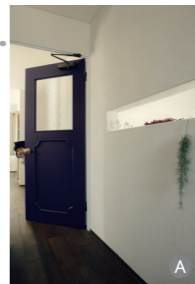
30代の穏やかなご夫婦と、打ち合わせの時はまだお腹の中にいたお子様、そして2羽のオカメインコを飼っていらっしゃるK様ご家族。今回の家は鳥の居心地の良さまで考えた、正に“トリノス”にしたいとの事でリノベーションのご依頼を頂きました。名古屋市郊外にあるマンションの最上階から気持ちの良い景色を眺めながら、楽しく暮らしていらっしゃいます。



läfre

春日井市新築戸建M様邸

建築地は春日井市の南西部。交通インフラが充実しながらも、低層の住宅に囲まれた穏やかで暮らしやすい地域です。ひとつづきのLDKは、家族のコミュニケーションをとりやすしながらも、視覚的に感じる生活感を排除するため、キッチン廻りの収納を台所隣の家事室にまとめています。さらに日常の暮らしを優先し、ウォークインクローゼットをリビング隣に設けて、ほとんどの生活が1階で完結できるようにしました。コミュニティの中心であるLDKを機軸に、見せる場所、隠す場所を適切に配置し、家族の成長などによって変わるライフスタイルにも対応できる住まいになりました。



A

A: リビングのドアはM様がお好きな紫色に。廊下のニッチには小物やグリーンをさり気なく飾っています。

M様ご家族の紹介



いつも明るくおしゃべりが好きな30代のご夫婦と、お絵かき上手な娘さんの3人家族。当初中古住宅を購入してリノベーションしたいというご相談から始まりましたが、理想とする土地が春日井市で見つかり、新築を建てる事になりました。こだわって選ばれている雑貨や毎日の成長を楽しみに育てている植物を眺めながら、彩りある暮らしを楽しんでいらっしゃいます。



B



C

物件データ

所在地: 春日井市
種別: 戸建
構造: 木造2階建
敷地面積: 241.31㎡
延床面積: 117.59㎡
施工期間: 4ヶ月

B: 独特の光沢を持つ洗いゴールドのタイルを貼ったキッチン。植物や雑貨が映えるように、空間全体は落ち着いた色合いに仕上げました。C・D: 庭からの光がたっぷり入る気持ちの良いリビング。カラフルなクッションが、楽しい空間を演出しています。



D

リノベーションの始め方

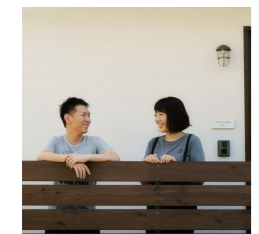
アネストワンではリノベーションを考えている方に向けて、このような形でサポートしています。イベントなどの詳しい情報はホームページにて随時更新しておりますので、ぜひ一度ご覧下さい。

○ちゅこリノ勉強会に参加する



中古物件購入+リノベーションをお考えの方を対象に勉強会を開催しています。リノベーションの基本的なことから物件探しのコツ、資金計画についてなど、スライドで分かりやすく解説いたします。

○リノベーション相談会で詳しく聞く



理想の住まいや暮らしについて一緒に整理しましょう。毎週土曜日に開催しておりますが、平日でも受付可能ですのでお気軽にご相談下さい。
【※事前にご予約を承っております】

○「ちゅこリノ講座」でさらに詳しく学ぶ

アネストワンでは、リノベーションの過程をより詳しくお伝えするために、『ちゅこリノ講座』を開講しております。理想の暮らしを具体的にイメージしたり、実際にものづくりの現場へ足を運び体感して頂き、私たちと一緒に学びながら、自分たちらしい家づくりをしていきましょう。

【※詳しくは相談会にてご案内しております】

ちゅこリノ講座

- ・『夢ノート』ワークショップ
- ・施工中現場見学会
- ・OB宅訪問見学会
- ・工房見学会
- ・『夢ノート』完成お披露目パーティー



ご希望の方には…

ファイナンシャルプラン相談会

ファイナンシャルプランナーが暮らしに関わる様々な費用を算出しながら、自分たちが一体どの位の家を持てるのかを分かりやすくアドバイスします。

リノベーションSTART!!

物件探しやローンの審査についてのサポートや、現地に同行して物件の調査をいたします。実際に物件が決まったら、これからの暮らし方をお伺いし、その内容を基にプランの提案をさせていただきます。

経年してこそ価値のあるもの。

味のあるものが好きだ。

空間にしても、家具にしても、靴、カバン、食器…

様々なものに対してその感覚はいつもあります。

経年とともにあめ色に変色した木であったり、当時のレトロなタイル、錆びついた小さなドアノブ…。

そんな、時を経るほど、味わいや奥行きが出てくるようなモノたちに本当に魅力を感じます。

そういったモノの中に共通することは、「本物」だということ。

例えば家具に関していうと、

引っ越すたびに買い換えるようなものではなく

時を経ても色褪せない、子供にも譲れるようなものにこそ価値があると思います。

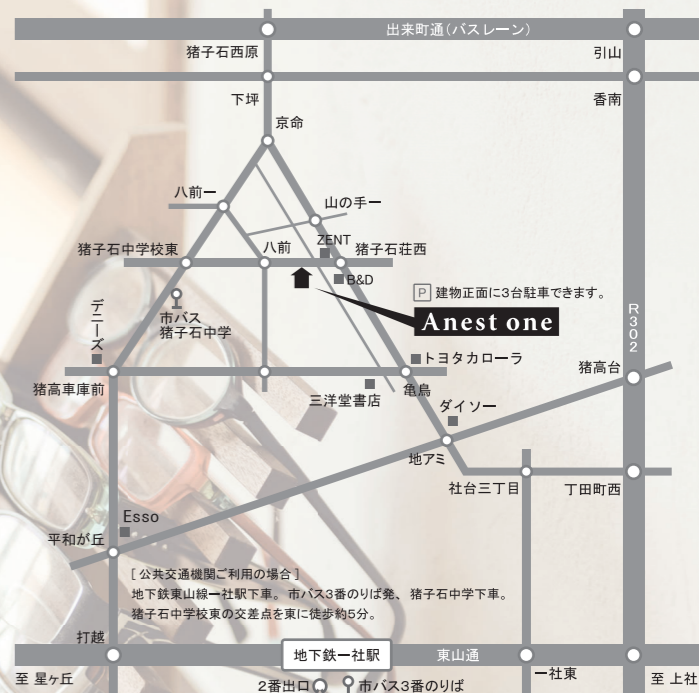
それは、アネストワンのリノベーション空間にもいえることです。

アネストワンの考えである、「心地よく・本物で・温かみのある空間」の提供はそんな考えのもと、生まれました。

奇抜さやスタイリッシュさではなく、流行にとらわれず永く使い続けることで、より味わいが出てくるような素朴であたたかな空間の提供。

本物の素材を使い、時を経ても色褪せない

時を経るほど奥行きが増していく空間デザインを提案しています。



※ご来店の際は、事前に日時をご予約の上お越し下さい。お待ちしております。

お問い合わせは右記フリーダイヤルまで ☎ 0120-65-2441
9:00~18:00 定休日:日曜・祝日

アネストワンの施工エリアは原則として、オフィスから車で30分圏内とさせて頂いております。お客様と未永いお付き合いとアフターメンテナンスを行って頂く為にも、エリアを限定しております。色々なケースがありますのでエリア近郊の方はお問い合わせ下さいませます様よろしくお願致します。(詳しくはアネストワンのホームページ『施工エリア』をご覧ください。)

株式会社 アネストーン

アネストーン一級建築士事務所

〒465-0018 名古屋市名東区八前2-713

Tel: 052.777.2441

Fax: 052.777.2647

Mail: mail@anestone.com

Url: www.anestone.com

愛知県知事許可(般-25)第102480号

-
- リノベーション・デザインリフォームの設計・施工
[マンション・戸建・店舗・オフィス]
 - オリジナルキッチン・家具のデザイン・製作
 - 注文住宅設計・施工
-

暮らしを、つなぐ。

Anestone

お問い合わせは右記フリーダイヤルまで
9:00～18:00 定休日:日曜・祝日



0120-65-2441



詳しい施工事例はホームページにて

アネストーン

検索

<http://www.anestone.com>